



愛知県代協・知多支部だより

一般社団法人 愛知県損害保険代理業協会

<http://www.aichidaikyo.or.jp>

Eメール [info@aidaikyo.org](mailto:info@aidaikyo.org)

6月・7月合併号

発行者 知多支部長 代口榮一

編集者 広報委員 稲葉行彦

〒460-0008 名古屋市中区栄 1-13-4 みその大林ビル 6階C

TEL052-203-8722 FAX052-203-8723

## 知多支部 6月例会報告



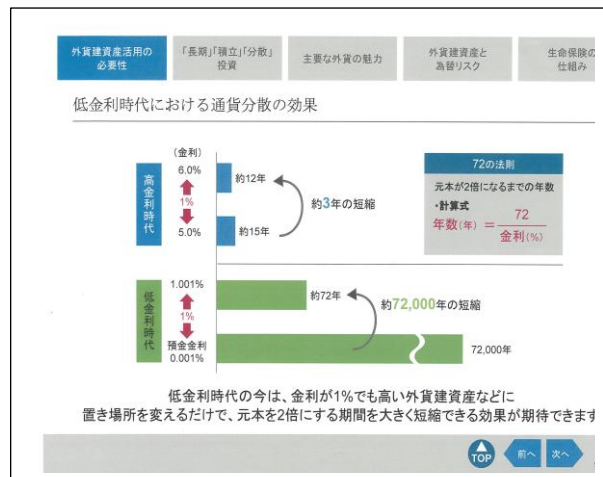
日時 令和7年6月18日 水曜日 11:30~13:00  
 場所 まるは食堂 りんくう常滑店  
 担当 竹内良光さん  
 参加者 会員 7名 賛助会員 13名

4月の総会で支部長が掲げた「金融リテラシーの向上」の一環として「6月例会外貨建保険等の勉強会」が開催されました。

### 【第1部】メットライフ生命 名古屋市支社 前野志門氏

「外貨建保険の魅力とリスク」

外国為替米ドルの話を中心に、過去からの様々なイベントにおける相場変動等の話をさせていただきました。



### 【第2部】ネオライフインベストメント(株) 常務取締役 横山紘基氏

「外貨建資産運用のポートフォリオ」

外貨運用の種類 ➡ 債券利回りの推移 ➡ 外貨建て一時払保険のイメージ  
 ➡ 保険の本来の役割 ➡ どのように使い分けるのか？ ➡ 米株式市場の変遷  
 ➡ インデックスとアクティブ比較 ➡ リスク資産への運用を増加させた事例  
 ➡ 2001年以降の累積収益

という流れで話をさせていただきました。

7月号は次ページへ

## 知多支部 7月例会報告

日時 令和7年7月16日 水曜日 11:30~13:30  
場所 まるは食堂 りんくう常滑店  
担当 山川 潔さん  
参加者 会員 5名 賛助会員 8名

### 「第6回損保代理店院内集会」報告

報告者 (株)トライエージェンシー 執行役員 山川 潔さん

本年6月6日参議院議員会館1階講堂において2年ぶりに開催された「院内集会」の様子を報告していただきました。

全国から136名の損保代理店・損保関係者が集まり党派を超えた国会議員が出席され挨拶されました。

金融庁の下井保険課長のご挨拶では、保険会社向けの総合的な監督指針の一部改正に触れ「金融庁としましては、手数料ポイント制度において、中小の保険代理店が規模の面で不利にならないようにすること、加えて保険代理店が顧客本位の業務運営への徹底を図られ、保険市場の健全な発展の一助になることを期待しています」と、代理店手数料ポイント制度に関して述べておられました。

また、開会にあたり岐阜代協元会長の大江金男氏は、手数料ポイント制度による収入減で代理店が減り、セーフティネットが潰されるのではないかと危惧されておられ、まさに今「公平な手数料制定」という代協設立の原点に立ち戻る時期にきていると主張していました。また、国会議員の方々の挨拶の中で、大門実紀史参議院議員は現在ある超党派議員でつくる「健全な損保代理店を考える会」は、いずれ議員連盟になって行くことを確約されました。

この後、主催者のひとり兵庫県立大学客員研究員の松浦章氏の基調報告があり、「有識者会議報告書」で取り上げられた「手数料ポイント制度」について、本来あるべき姿と現実とは明らかに乖離しており、それを本来あるべき姿に立ち戻らせるべきと語りました。

さらに全国各地から集まった参加者からも多くの発言があり、損保代理店のおかれた苦難に満ちた現状と悲痛な叫びが出席国会議員や金融庁職員に届いたことと思います。

最後に、全国で代理店の気概と実行力を示し

て行くということを共通認識にして集会を終わりたいと松浦氏の言葉で締められました

